

## ファミリースポーツ促進事業について

---

東京都および一般社団法人東京都レクリエーション協会がファミリー層に対してスポーツの実施の向上を図る事業で、東京都レクリエーション協会に加盟する団体と一緒にいきます。東京都オリエンテーリング協会は平成30年度に当事業に参加し、オリエンテーリングの体験イベントを実施いたします。

### 平成30年度ファミリースポーツ促進事業実施要項(抜粋)

#### 1 主旨・目的

この要項は、一般社団法人東京都レクリエーション協会が東京都と締結した協定に基づき、東京都における子供と共に楽しめるレクリエーション、軽いスポーツなどのニュースポーツを通じて子育て世代のスポーツ実施を誘引し、スポーツ実施率の向上を図るとともに、都民のスポーツの裾野拡大を図ることを目的とする「平成30年度ファミリースポーツ促進事業」の実施に必要な事項を定める。

#### 2 主催者等

この事業は、東京都(以下「都」という。)、一般社団法人東京都レクリエーション協会(以下、「都レク」という。)及び一般社団法人東京都レクリエーション協会加盟団体等(以下、「加盟団体等」という。)を主催者として実施する。

なお、各事業の実施にあたり必要と認められる団体を主催者・管理者等に加え実施することができる。

#### 4 対象事業

事業は、子育て中の親子等(参加者の概ね2/3以上)を主な対象として、スポーツ交流会、体験教室等の事業を年4回以上実施する。なお、実施にあたっては区市町村や地域団体等と連携を図るように努めることとする。

# オリエンテーリング概要



## 1. 競技概要

地図上に示されたチェックポイントを順番に通過し、ゴールまでのタイムを競う競技です。大会主催者はオリエンテーリング専用の地図とチェックポイントを用意し、参加者は地図の他にコンパスとチェックポイントの通過を証明するための電子パンチ用のカードを所持して出走します。

体験会等では電子パンチではなく、ピン付きのパンチを利用するのが一般的です。



電子パンチユニット



ピン付きパンチ



電子パンチカード

## 2. 競技用地図

競技用地図は建物・道路の他、植え込みや人工的な特徴物(銅像や塔など)を記号で表記してあります。また、立ち入り禁止の区間を表記してあります。

公園での競技は縮尺は4,000分の1程度でA4に印刷し配布されます。



オリエンテーリング用地図の例  
(2017年実施大会の木場公園の地図の一部)

## 3. 競技方法

### (1) 競技人数

本格的な競技では個人毎に出走しますが、体験コースでは家族や友人同士などのグループで実施するのが一般的です。スタートは一斉ではなく順次行います。

### (2) 競技方法

参加者は地図と現地を照らし合わせて、指定した順番にチェックポイントに行き、電子パンチやピン付きパンチで通過の証明を行います。

### (3) ゴール

ゴール後に競技時間を計算し、順位をつけます。



## 2018年 オリエンテーリング体験会



2018年5月12日(土) 練馬こどもまつり in 光が丘公園

家族連れを中心に  
583名参加



2018年6月2日(土) 体験会 in 和田堀公園

家族連れを中心に  
110名参加

近隣の3小学校にて  
チラシ約1000枚配布



2018年7月29日(土) 体験会 in 赤塚公園

家族連れを中心に  
70名参加

近隣の4小学校にて  
チラシ約2000枚配布



2018年10月14日(日) 体験会 in 光が丘公園

家族連れを中心に  
302名参加

近隣の9小学校にて  
チラシ約4000枚配布



2019年1月6日(日) 体験会 in 国営昭和記念公園



日時:平成31年1月6日(日) 11時~13時 受付

場所:国営昭和記念公園

チラシ配布希望:

立川市

第四小学校

新生小学校

昭島市

東小学校

共成小学校

玉川小学校

富士見丘小学校

